

2024年11月19日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

GMO インターネットグループの「GMO GPU クラウド」、 世界のスーパーコンピュータランキング TOP500 で 37 位にランクイン ～国内商用向けクラウドサービスとして第 1 位、AI 開発基盤の実力を証明～

GMO インターネットグループ株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿 以下、GMO インターネットグループ）は、2024 年 11 月 22 日サービス提供予定の GPU クラウドサービス「GMO GPU クラウド」（URL：<https://gpucloud.gmo/>）が、スーパーコンピュータの性能ランキング「TOP500」の 2024 年 11 月版において、世界第 37 位、国内第 6 位にランクインしたことをお知らせいたします。国内商用向けクラウドサービスとしては、第 1 位の結果となります。（※1）

この快挙は、「GMO GPU クラウド」と GMO インターネットグループが、「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」（以下、H200 GPU）、「NVIDIA Spectrum-X」イーサネット ネットワーキング プラットフォーム、「NVIDIA BlueField-3 DPU」を採用することで、高性能な計算資源と効率的な AI 開発基盤整備を提供する日本初のクラウドコンピューティングサービスプロバイダであることを裏付けています。

GMO インターネットグループは、生成 AI 分野やハイパフォーマンス・コンピューティング（HPC）分野のニーズに応える高水準のクラウドサービスを通じて、日本の AI 産業の発展に貢献してまいります。

（※1）当社調べ、2024 年 11 月 19 日時点提供中の国内商用向けクラウドサービスとして



【「GMO GPU クラウド」測定結果】



今回、世界のスーパーコンピュータランキングでの測定において、「GMO GPU クラウド」は、最新の「H200 GPU」を活用した 96 ノード（768GPU）構成^(※2)で、LINPACK 性能^(※3)は 38.06PFLOPS（ペタフロップス）、実行効率は 73.0%を記録しました。これらが評価され、世界第 37 位、国内第 6 位にランクインいたしました。

なお、2024 年 11 月時点の「TOP500」リストのランキング世界第 1 位は「El Capitan（エル・キャピタン、米国）」であり、測定結果は 1,742.00 PFLOPS となっています。

GMO インターネットグループは、「H100 GPU」の約 1.7 倍のメモリ、約 1.4 倍のメモリ帯域幅を持つ「H200 GPU」を採用し、さらにマルチノード使用時にも高い性能を発揮するクラスタ構成により「H200 GPU」の性能を最大限に引き出しました。このクラスタにより、本サービスは国内最速レベルの商用 GPU クラウドとなります。

また、「GMO GPU クラウド」は、国内クラウド事業者で初めて、AI 向けイーサネット ネットワーキング 専用に設計された NVIDIA Spectrum-X を採用しました。このクラウド環境は、生成 AI や機械学習、大規模言語モデル（LLM）の開発に最適化されています。システムのスケラビリティ（拡張性）と高速な GPU 間通信を可能にする NVIDIA Spectrum-X イーサネット ネットワーキング プラットフォームにより、「GMO GPU クラウド」は最大効率での演算プロセスを実現しています。

・TOP500 ランキング：<https://www.top500.org/lists/top500/list/2024/11/>

(※2) 96 ノード構成とは、96 台のサーバー（768 基の GPU）が相互に接続され、並列処理を行うシステム構成を指します。

(※3) LINPACK 性能とは、スーパーコンピュータや高性能計算システムの処理能力を測る指標の一つです。

<代表取締役グループ代表 熊谷 正寿のコメント>

「GMO GPU クラウド」が TOP500 ランクイン、そして国内商用向けクラウド サービスとして第 1 位という、世界トップレベルの計算性能を達成できたことを光栄に思います。GMO インターネットグループは、高性能な「H200 GPU」と、国内クラウド事業者初の「NVIDIA Spectrum-X」導入により、国内最速レベルの計算環境を実現しました。この基盤は、大規模言語モデルの開発から推論まで、次世代の AI ワークロードに対応する計算環境として設計されています。

今回のランクインは、日本の AI 産業の競争力向上に大きく貢献すると確信しており、世界レベルの計算環境を日本国内で提供できることを誇りに思います。「GMO GPU クラウド」を通じて、高性能な計算環境を研究機関や企業に提供し、日本の AI 産業の発展に貢献してまいります。



【「TOP500」ランキングについて】（URL：<https://www.top500.org/>）

「TOP500」は、1993 年から年 2 回発表されている世界のスーパーコンピュータの性能ランキングです。HPC の分野で最も権威あるランキングの一つとして知られており、科学技術計算の分野で広く使用される LINPACK 性能ベンチマークの結果に基づいて順位が決定されます。

【「GMO GPU クラウド」について】（URL：<https://gpucloud.gmo/>）

GMO GPUクラウド

「GMO GPU クラウド」は、国内最速レベルの GPU クラウドサービスです。高性能な「H200 GPU」を採用し、従来の GPU と比較して、大規模言語モデルの学習時間を大幅に短縮、AI 開発の効率を飛躍的に向上させています。

さらに、「NVIDIA Spectrum-X」を国内クラウド事業者として初めて採用。「H200 GPU」と「NVIDIA Spectrum-X」の組み合わせにより、生成 AI 開発や機械学習に最適化された高水準の GPU クラウド環境を実現しました。

GMO インターネットグループは、本サービスを通じて、生成 AI や HPC 分野に取り組む企業や研究機関に対し、インフラのチューニングが不要な高水準な計算環境を提供し、お客様の開発期間の短縮とコスト低減に貢献、国内 AI 産業の発展を促進します。

・提供開始時期：2024年11月22日（金）リリース予定

■「GMO GPU クラウド」の特長

1. 「NVIDIA H200 Tensor コア GPU」搭載

H200 GPU は、大規模言語モデルの開発・研究者向けに GPU メモリ容量とメモリバス帯域幅を大幅に拡大・最適化しています。NVIDIA H100 Tensor コア GPU の約 1.7 倍の容量で、メモリ帯域幅は約 1.4 倍です。

2. 国内クラウド事業者初となる「NVIDIA Spectrum-X」の採用

AI ワークロード専用に設計された世界初のイーサネットネットワークである NVIDIA Spectrum-X を国内で初めて採用。Spectrum-X はネットワークのパフォーマンスを強化し、AI ワークロードの高速処理、分析、実行を可能にします。

3. NVIDIA BlueField-3 DPU によるクラウド・ネットワーク・アクセラレーション

NVIDIA BlueField-3 データ処理ユニットは、データへの GPU アクセスを加速、AI アプリケーションの配信を合理化し、クラウドインフラのセキュリティ体制を強化します。

4. DDN の超高速ストレージを採用

NVIDIA プラットフォームとの組み合わせで最適なパフォーマンスを発揮する DDN の高速ストレージを採用。強力な性能を持つ AI 開発プラットフォームをワンストップで提供します。

5. NVIDIA AI Enterprise による迅速な環境構築・管理

NVIDIA AI Enterprise は、データサイエンスパイプラインを加速し、プロダクショングレードのコパイロットやその他の生成 AI アプリケーションの開発と展開を合理化する、エンドツーエンドのクラウドネイティブなソフトウェアプラットフォームです。

6. 業界標準のジョブスケジューラー Slurm を採用

クラスタシステムのための業界標準であるジョブスケジューラーです。リソースの割り当て・ジョブの制御・モニタリング機能を提供します。



▲NVIDIA H200 Tensor コア GPU



▲NVIDIA Spectrum-X

【GMO インターネットグループ株式会社について】

GMO インターネットグループ株式会社は、1995年12月にインターネット事業を創業して以来、“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットの場の提供に経営資源を集中し、インターネットをより豊かに便利にするべく事業を展開してまいりました。

現在では、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開しています。ご利用いただいているお客様の数は2024年9月末時点で1,518万顧客、上場企業10社を中心とした全111社、グループパートナー数約7,500名の総合インターネットグループに成長しています。また、「AIで未来を創るナンバー1企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成AIを活用することで、①時間とコストの節約、②既存サービスの質向上、③AI産業への新サービス提供を進めています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社
本体事業管理本部 広報担当 川縁
TEL : 03-5456-2555 E-mail : pr@gmo.jp

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 山崎
TEL : 03-5456-2695
URL : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社
ドメイン・ホスティング事業本部
E-mail : aicloud@gmo.jp

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード:9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2024 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.